

社中の丘

～塾員の皆さまへ～

塾員用ネットワークサービス「慶應オンライン」のご案内

●慶應オンラインとは？

「慶應オンライン」とは、慶應義塾と塾員、塾員同士の交流のためのインターネットサービスです。現在、約6万人の方が登録しています。

●主なサービス内容

①生涯利用可能な転送メールアドレスが取得できます

「jukuin.keio.ac.jp」のついた転送メールアドレスと転送URLを取得できます。このメールアドレス（例：taro@2011.jukuin.keio.ac.jp）宛のメールは、すでにお持ちの別のメールアドレスに転送する仕組みになっており、原則として一生使えるものです。

たとえ転送先に指定しているメールアドレスが変わったとしても、転送先の指定を変更するだけで自動的にメールが新しいアドレスに転送されます。引き続き同じ転送メールアドレスを使用できるので、新しいアドレスを友人等にあらためて周知する必要がありません。

②塾員の検索ができます

慶應オンラインに登録されている塾員の方を検索し、メールを送ったり、慶應オンライン上でやりとりしたりすることができます。

③コミュニティページ「塾縁（じゅくえん）」を準備しています

個々人のプロフィールを登録することにより、共通の趣味や話題を持った仲間を見つけてコミュニティを作り、交流することができます。



(2011年1月オープン)

慶應オンラインはこちらから



<https://www.jukuin.keio.ac.jp/>

各種変更手続きについて

転居、改姓等による氏名や住所などの変更、勤務先の変更があった場合は、以下の①～④のいずれかの方法で塾員センターまでお届けをお願いいたします。

① E-mail（メールフォーム）

URL： <https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/jukuin/mailform.html>

② 慶應オンライン

URL： <https://www.jukuin.keio.ac.jp/cgi-bin/address.pl>

③ FAX

03-5427-1546

④ 郵送

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45 慶應義塾塾員センター
なお、③・④の方法による場合は、卒業年、学部、生年月日、自宅電話番号、勤務先も併記のうえ、お届けください。

「慶應義塾メールマガジン」の配信

月1回のペースで発行の「慶應義塾メールマガジン」により、慶應義塾の最新のニュースをお届けします。上記の「慶應オンライン」からお申し込みができます。

なお、バックナンバーは慶應義塾公式サイトからご覧になれます。

http://www.keio.ac.jp/ja/contents/mail_magazine/index.html

各種証明書（卒業証明書等）の発行

各キャンパス学生部（学事担当部署）で発行します。卒業年・学部などで取り扱いが異なりますので、以下のURLをご覧ください。

<http://www2.jukuin.keio.ac.jp/shomeisho.html>

三田の丘に新たな集いの場ができます。

創立150年記念事業の一環である南校舎建て替え工事が順調に進んでおり、2011年3月竣工予定です。

この新しい南校舎の3階には、世代・分野を超えた人のつながりや交流を促進するための塾員や教職員が集える交流スペース「社中交歓萬來舎」を、同年4月に開設いたします。



(イメージ)

開放感のある
モダンで端正な

空間をメインに、少人数対応の個室3室を有し、随時簡単な飲食等(有料)の提供を行うなど、今までにない新たな「交流の場」となります。

お一人でも気軽に利用でき、また塾員同士の打ち合わせやセミナー、勉強会、団体の親睦など、三田のアカデミックゾーンの中、愛塾心や人と人との絆を育む場としてご利用ください。皆さまのご利用をお待ちしております。

施設等に関する問い合わせ先

慶應義塾管財部管財担当 TEL 03-5427-1531

2011年3月にホームページを開設します。利用案内や個室予約方法等の詳細情報はそちらをご参照ください。

三田会紹介

義塾では毎年、卒業25年の皆さまを卒業式に、卒業50年の皆さまを入学式にそれぞれご招待しております。2011年3月23日(水)に行われる卒業式、4月1日(金)に行われる入学式にお招きする三田会をご紹介します。



昭和36年三田会(百二年三田会)

設立年 1961年
会員数 約3,900名
連絡先 代表 児玉研一(昭和36経)
TEL 03-3814-0016
FAX 03-3816-8911

「初心忘るなかれ」卒50年の年度三田会

母校、慶應義塾は卒業50年の節目を迎える塾員を、例年4月の入学式に招待するのを慣例としています。2011年4月1日の日吉記念館で新入生を祝福いたします。式典後の義塾主催の塾員招待会にも参加します。

なお、商学部は第一期生です。

(代表・児玉研一 昭和36経)



127三田会

設立年 1986年
会員数 約6,300名
連絡先
E-Mail info@keio127mitakai.com
U R L http://www.keio127mitakai.com/

卒業25周年事業を展開しております。

同期の皆様へお知らせします。

- 1 大同窓会：2011年3月19日(土)
25年ぶりの再会をホテルニューオータニで開催します。
多くの仲間の笑顔を見に行こうではありませんか！
- 2 大学卒業式：2011年3月23日(水)
義塾より正式に招待をいただき、義塾主催の塾員招待会にも参加します。
(卒業25周年事業実行委員会委員長・三輪晃久 昭和61政)



「塾生」から「塾員」になる皆さんへ

卒業後も「義塾社中」の一員として

明治12(1879)年に開かれた「慶應義塾新年発会」で、福澤先生は「創立以来の沿革を見るに、社中^{あとか}も骨肉の兄弟の如くして、……」(『福澤文集二編』)と述べています。

新たに「塾員」(義塾の卒業生)となる皆さんも、慶應義塾の伝統である「社中協力」の精神を実感する機会があるでしょう。ここでは、卒業後の義塾とのかかわりについて紹介します。

「三田会」について

「三田会」は、塾員有志が自発的に集い運営している団体です。塾員同士の強い絆を象徴する義塾ならではの同窓会組織といえるでしょう。卒業年による「年度三田会」、国内外の地域ごとに設けられた「地域三田会」、企業単位や業種で結成される「勤務先・職種別三田会」のほか、クラブ・サークル、研究会(ゼミ)などの単位で集う「諸会」があります。これらの三田会を包括する組織が「慶應連合三田会」です。850を超える三田会が登録しています。塾員同士の交流の場として、ぜひ参加・参画してください。
<http://www.rengo-mitakai.keio.ac.jp/>

「塾員招待会」「慶應連合三田会大会」について

キャンパスに塾員が集い、母校の存在を身近に感じるさまざまな場面があります。そのなかでも、「塾員招待会」と「慶應連合三田会大会」は、多くの塾員が心待ちにしているビッグイベントです。

「塾員招待会」には、卒業後25年目の塾員を卒業式に招待する「卒業25年塾員招待会」、卒業後50年目の塾員を入学式に招待する「卒業50年塾員招待会」、卒業51年以上の塾員が集う「卒業51年以上塾員招待会」があります。

秋に開催される「慶應連合三田会大会」では、塾員同士が旧交を温め、日吉キャンパスで楽しい一日を過ごします(2010年は、10月24日に開催されました)。講演会やシンポジウム、コンサートのほか、「福引抽選会」など多彩なアトラクションが盛りだくさんです。大会の運営は卒業後10、20、30、40年目の年度三田会が担当します。大会準備の過程で、同窓会が開かれ、同期との久しぶりの再会があり、先輩との交流のなかでの「塾員の輪」が広がります。

住所変更時の手続きのお願い

義塾では、皆さんの「氏名」「自宅住所」「自宅電話番号」「勤務先」等の情報を卒業後も管理し、義塾からのお知らせ

や三田会・クラス会の連絡等に活用されます。最新の住所を届けておくと、卒業後もさまざまな仲間とのつながりを保つことができます。

卒業時には保証人の住所(通信教育課程は現在の本人住所)が登録されます。新生活がはじまり、転居される方は必ず新しい住所を塾員センターにお届けください。

*手続き方法等については、P.35の「各種変更手続きについて」をご参照ください。

塾員用ネットワークサービス(慶應オンライン)について

「慶應オンライン」は、インターネットを利用した塾員用ネットワークサービスです。登録することで、塾員同士のさまざまな交流に役立てられます。

注目!

塾生時代は、keio.jp

塾員になったら、jukuin.keio.ac.jp

登録に必要なアクセスキーは、卒業後郵便にてお届けします。

慶應オンライン <https://www.jukuin.keio.ac.jp/>

詳細は、P.35をご覧ください

慶應義塾へのご支援のお願い—「慶應義塾維持会」への加入について

「慶應義塾維持会」は、福澤先生没年の明治34(1901)年に、師の学問を継承して義塾の存続と発展を願う塾員有志によって結成され、一世紀にわたり義塾の財政基盤の確立に大きな役割を果たしてきました。現在、会員数は約4万4千人。会員からの募出金は、奨学支援事業を中心に、義塾の教育研究活動の振興に幅広く活用されています。会員には、義塾の機関誌『三田評論』が芳名掲載号から加入期間贈呈されます。ぜひご加入くださいますよう、お願いいたします。

<http://www.kikin.keio.ac.jp/ijikai/>